

---

# コミュニケーション科学

---

第 60 号 2024 年 11 月

## 目 次

### 論 文

臨時災害放送局から新設された公設民営型コミュニティ放送局の運営

三陸地方（宮古市，大船渡市，気仙沼市）の事例から……………山 田 晴 通… 3  
在日コリアンによるミニ FM 局—誕生とその地域的基盤— ……町 村 敬 志… 31

National Power and Cultural Influence in Japan's Foreign Policy

……………Bruce Flanagan… 53

### 研究ノート

オリンピックイメージと日本人意識，グローバル意識との関係性についての—考察

—2020 東京オリンピック，2022 冬季北京オリンピックとの比較から—

……………山 下 玲 子… 85

言葉果つるその先に—漫画『南の島の異邦人』を読む—……………小 林 誠…103

コミュニケーション学の成立と大学教育

—井口一郎・最後の仕事，光文社版の著書をてがかりに—……………田 村 紀 雄…125

学校現場で生じる問題を問い直す

—人間らしい生活を阻害する学校の現状—……………栗 原 茂…145

銃後の女性達—20 世紀前半の日本における婦人団体の結成とその意義—

……………張 馨 筑…175

人とモノの生きた関係

—在日カンボジア人のライフストーリーから—……………濱 野 敏 子…197

### 報 告

2023 年度コミュニケーション学部報

2023 年度コミュニケーション学部卒業制作・卒業論文

---

## 『コミュニケーション科学』投稿規程

2022年12月 改正

1. 投稿資格 本会の会員および研究・教育機関に所属する研究者（大学院生を含む）またはそれに準ずる経歴を持つ方は投稿資格を持ちます。広く「コミュニケーション科学」に関する研究成果の投稿を歓迎します。
2. 原稿枚数 原稿分量は原則として次の通りとします。  
論文 : A4判1行41字, 34行 50枚以内（注及び図・表などを含む）  
(欧文の場合, A4判ダブルスペース1行60-70字, 28行 70枚以内)。  
研究ノート: 同じく50枚以内（欧文, 同じく70枚以内）。  
資料・翻訳: コメントを含む。同じく20枚以内（欧文, 同じく28枚以内）。  
書評 : 同じく15枚前後（欧文, 同じく21枚前後）。  
評論・報告: 同じく38枚以内（欧文, 同じく52枚以内）。  
なお, 原稿には必ず「欧文タイトル」と「欧文氏名」をつけ, 所定のエントリーカードに他の必要事項とともに記入して下さい。外部からの投稿の場合には, 事前にエントリーカードをお取り寄せ下さい。
3. コミュニケーション科学付属DVD-ROMへの投稿 コミュニケーション科学付属DVD-ROMへ投稿する場合には, 容量や動作環境の問題がありますので, あらかじめ編集委員会までご連絡下さい。
4. 投稿形式 原稿は原則としてWordのdocxファイルまたはテキストファイルとし, 図表を使われた場合は原稿のファイルと合わせて作成された元のデジタルファイルも提出して下さい。
5. 審査 投稿, 依頼を問わず, 寄稿された原稿（コミュニケーション科学付属DVD-ROMも含む）を掲載するか否かは, 編集委員会が審査の上決定します。査読に要する時間の関係で, 掲載が多少遅れる場合もあります。
6. 校正 校正は著者校正を原則とします。審査制度を設けている関係で, 掲載決定後の校正段階での誤植以外での修正は原則として認めません。校正段階での大幅な加筆のあった場合, 掲載延期または掲載取消とし, 組み替えなどによる必要経費はご負担いただくこととなります。
7. リポジトリでの公開 コミュニケーション科学に掲載された論文等については, 本学の学術機関リポジトリに原則として公開されます。
8. 原稿送付先および問い合わせ先は, 次の通りです。

〒185-8502 国分寺市南町1-7-34 東京経済大学コミュニケーション学部  
東京経済大学コミュニケーション学会  
コミュニケーション科学編集委員会  
e-mail: kenkyu@s.tku.ac.jp (学務部研究課・教員室)

# 東京経済大学コミュニケーション学会会則

- 第1条 本会は東京経済大学コミュニケーション学会という。  
本会の事務局は、東京経済大学コミュニケーション学部に置く。
- 第2条 本会はコミュニケーションの研究の進展およびその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- ①機関誌『コミュニケーション科学』の発行及び普及
  - ②研究会及び講演会の随時開催
  - ③その他
- 第4条 本会の会員は次の者とする。
- ①東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員
  - ②東京経済大学の教員で入会を希望する者
  - ③東京経済大学コミュニケーション学部の専任教員を退職した者
- 第5条 1 本会に次の役員を置く。
- ①会長  
会長は会を代表する。
  - ②理事  
理事は会の運営にあたる。ただし、理事の人選については別に定める。
- 2 役員の内任期は1年とする。ただし再任はこれを防げない。
- 第6条 本会の会員は、第3条に定める目的を達成するために、会の運営に協力する。
- 第7条 本会の会費については別に定める。
- 第8条 本会則の改正及び変更は会員総会の決議による。

## 執筆者紹介 (掲載順)

山田 晴通	本学コミュニケーション学部・教授
町村 敬志	本学コミュニケーション学部・教授
Bruce Flanagan	本学コミュニケーション学部・特任講師
山下 玲子	本学コミュニケーション学部・教授
小林 誠	本学コミュニケーション学部・准教授
田村 紀雄	本学名誉教授
栗原 茂	本学大学院コミュニケーション学研究科・ 博士後期課程在学
張 馨筑	本学大学院コミュニケーション学研究科・ 博士後期課程在学
濱野 敏子	本学大学院コミュニケーション学研究科・ 博士後期課程在学

コミュニケーション科学 第60号

〈非売品〉

発行 2024年11月6日

編集者 大橋 香奈

編集人 東京経済大学コミュニケーション学会  
コミュニケーション科学編集委員会

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34  
電話 042-328-7959 (直通)  
FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 精興社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-9  
電話 03-3293-3021 (直通)

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34  
電話 042-328-7763 (直通) FAX 042-328-7777